

社会福祉法人 本郷の森 平成 28 年度 事業報告書

『ホームいちょう』 『第 2 ホームいちょう』

1. 事業全体としての振り返り

●ホームいちょう

今年度の利用者状況は 2 名の入居(共同 2 名)・1 名の卒業(アパート)となった。年内に 2 回の利用者募集を行ったが時期により応募状況に格差があったことを踏まえ、2 回目の面接審査の際には半年先までの内定待機を導入した。これより待機者には余裕を持った準備期間の確保、ホーム側では入居募集業務効率が向上され、それぞれにメリットが生まれた。現在は男性のみによる構成だが、利用者間での関係性は良好であり、一部では日常の交流室だけにとどまらず、休日の余暇も共有している姿が見受けられる。月には「赤い羽根の共同募金」の助成による初めてバスハイクを実施、現役・OB メンバー間の交流を深めることができた。12 月には文京区からの新規助成事業を活用してホームに講師を招いての防災講習等を実施。災害時の対応や日頃からの備えに対して意識を高めることができた。

今後の課題として 3 月にウィルス性胃腸炎の蔓延が起きたので衛生指導・環境改善の取り組み、ホーム老朽化への対策、ホーム利用の魅力や利点を内外に PR できる取り組みなどを検討したい。

●第 2 ホームいちょう

4 月から職員が 3 名体制になり、日々の振り返りを実施。それによって、個々のメンバーの生活の状況の気づきを得ることができ、よいサポートの提案や個別支援に活かすことができていた。8 月～10 月には、家族からの虐待を受けているメンバーの対応があり、緊迫した状況が続いていた。(現在は他の場所で元気に生活されている。)

12 月からは第 2 ホームから 15 分ほど離れた西片のアパートの 1 室にサテライトタイプのグループホームをスタートさせた。12 月にはサテライトと共同住居、計 2 名の新規メンバーを募集した。大変盛況で 12 名の応募があった。とてもありがたい事であり、ホームいちょうと第 2 ホームいちょうにも今後空きが出る予定だったため、待機者も 3 名選定する事ができた。1 月からは 2 名の入居者が入り、順調に生活を開始。新しいメンバーも加わり、男性同士の交流も増え和気あいあいと良い雰囲気である。年度末には退職・異動の職員へプレゼントと手紙を渡すサプライズ企画が催され、日頃のメンバーの結束力の高さと絆の深さが表れ、世話人一同驚きと嬉しさ溢れる瞬間だった。

2. 利用者状況 (H29 年 3 月末日現在)

(1)入居者状況

●ホームいちょう【定員 7 名】 介護サービス包括型事業

ROOMNo.	年齢	性別	利用開始	日中活動	生活保護	居住地
102 号室(アパート)			H26 年 10 月	B 型	—	
201 号室(アパート)			H26 年 5 月	B 型	—	
202 号室(アパート)		空室				
203 号室(共同)			H27 年 10 月	B 型	—	
204 号室(共同)			H28 年 7 月	B 型	—	
301 号室(共同)			H27 年 10 月	A 型	○	

302号室(共同)	██████████	H29年1月	就労移行	○	██████████
-----------	------------	--------	------	---	------------

※204号室・H28年7月に利用開始 302号室・H29年1月に利用開始
 202号室・H29年2月に利用終了 一人暮らしを開始

⊕第2ホームいちょう【定員5名】 介護サービス包括型事業

ROOMNo.	年齢	性別	利用開始	日中活動	生活保護	居住地
101号室(共同)	██████████	██████████	H29年1月	B型	○	██████████
201号室(共同)	██████████	██████████	H26年5月	B型	—	██████████
202号室(共同)	██████████	██████████	H27年3月	B型	—	██████████
203号室(共同)	██████████	██████████	H28年8月	就労	—	██████████
201号室(サテライト)	██████████	██████████	H29年1月	就労	—	██████████

※203号室 入居の女性が6月末に卒業、一人暮らしを開始。

※101号室 虐待ケース案件、文京区、本富士警察署と連携して対応。9月末で退去して他区GHへ。

※12月より、西片にサテライトタイプ(201号室)を1部屋スタート。

(2)利用終了者の状況

⊕ホームいちょう

共同生活援助	性別・年齢	利用期間	退去時の状況
202号室	██████████	H27年3月～H28年2月	一人暮らし

⊕第2ホームいちょう

共同生活援助	性別・年齢	利用期間	退去時の状況
203号室	██████████	H25年5月～H28年6月	一人暮らし
101号室	██████████	H28年3月～H28年9月	他GHへ

(3)新規利用者受入

募集事業所	審査面接日	居室タイプ	募集人数	申込み数	文京区民
ホームいちょう	10/18	共同タイプ	1名	3名	1名
第2 ホームいちょう	12/13	共同タイプ サテライト	各1名	12名	4名

※今回は、今後空きが出る予定だったため、ホームいちょうのアパートタイプに2名、
 第2ホームいちょうに共同タイプ1名の待機者を内定した。

3.メンバー・OB等への支援

(1)夕食会

基本的に毎週木曜日に開催、第2週はOBメンバーも参加可能な形式で開催。

費用は200円～500円程度。()内は、OBの参加人数。

※第2ホームいちょうではボランティアの方の調理による夕食会を月に1回開催している。

実施回数

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホーム	4	3	5	4	3	4	4	3	4	4	4	4	46
いちょう	(2)	(4)	(4)	(3)	(4)	(1)	(3)	(2)	(5)	(5)	(3)	(3)	(39)
第2ホーム	5	4	5	5	3	4	5	4	4	4	4	5	52
いちょう	(3)	(1)	(0)	(2)	(2)	(2)	(4)	(1)	(2)	(2)	(5)	(2)	(26)

(2) 行事・出来事

日 程	内 容	メンバー参加人数	
		ホームいちょう	第2ホームいちょう
4月	3	東大へお花見	4名
	21	防災訓練（火災想定）	4名
5月	3	つつじ祭り&茶話会	5名（OB3名）
6月	6	防災館見学	2名 3名
7月	2	合同行事 中華街へ	10名（OB5名） 6名（OB2名）
	10	町内会夏祭り	4名
9月	15	防災訓練（地震想定）	5名 5名（OB1名）
10月	6	東大学食へ行こう！	4名（OB1名）
11月	24	防災訓練（火災想定②）	4名
	29	インフルエンザ予防接種	4名
	30	精神保健福祉センター講演	（OB1名）
12月	19.20	GH 防災講演	6名（OB1名） 1名
	31	大晦日 年越し夕食会	4名 2名（OB1名）
1月	1	新年 おせち&お雑煮会	5名（OB2名） 1名（OB2名）
	2	初詣（根津神社）	3名
	5	茶話会	2名
	8	根津神社へ初詣	2名（OB1名）
	9	お汁粉を食べよう！	3名
2月	13	バレンタインチョコ作り	2名
3月	2	善意銀行招待 プロレス in 後樂園ホール	2名
	15	防災訓練（地震想定②）	5名
	16	防災訓練（火災想定）	6名

- ・ 防災館：起震車で体を守る方法、消火器、火災時の煙からの避難など体験することで、ホーム内の訓練より皆の防災意識が高まった。
- ・ 合同行事 中華街：第2は初めての「共同募金会」からの助成。そのため、観光バスを借りて、中華街散策・インスタントラーメン作りを体験。とても好評だった。
- ・ GH 防災講習：文京区からの助成金を受けて初開催。ホームに講師が訪問して火災時の対応などについての講習や初歩的な避難・救助の実技指導を受けた。

4. 実習生の受け入れ

第2ホームいちょうにて、主に木曜日の夕食会の様子を見学頂き食事を囲む。

加えホームの概要や支援の在り方、視点の持ち方などの話、ホーム内を見学してもらっている。

受け入れ月	学校名	人数	期間
8月	上智社会福祉専門学校	1名	1日間
	日本福祉教育専門学校	2名	1日間
9月	首都医校	1名	1日間
10月	日本福祉教育専門学校	1名	1日間
11月	日本社会事業大学	1名	1日間
12月	聖徳大学	1名	1日間
2月	豊島 IT 医療福祉専門学校	1名	1日間
	首都医校	1名	1日間
	日本福祉教育専門学校	1名	1日間

5. 会議・地域活動

日程	会議名	参加者
毎月 第3火曜	東京都精神障害者共同ホーム連絡会	■
月1回	ホーム合同会議	■
6/7	都庁 GH 説明会	■
8/18・9/9・10/5. 21. 27・11/17	通過型研修企画会議	■
隔月1回	フミコム cafe	■

6. 研修

日程	研修名	参加者
6/16	DH 研修 (CC について)	■
8/25	DH 研修 (総回診見学)	■
7/23	障害者差別研修	■
6/22	医療観察保護法研修	■
10/17. 18	中堅研修重点テーマ研修	■
1/26	虐待防止研修	■
2/22. 23	人材研修	■
3/11. 12	通過型だからできるソーシャルワーク実践	■

※事業所と重複している「会議・地域活動・研修」については事業所の事業報告に記載

7. 職員 勤務状況

常勤職員 退職者（第2ホームいちょう） 合計1名

氏名	性別	勤務期間
■	女性	平成25年4月1日～平成29年3月31日

代替え世話人 退職者（2事業所兼務） 合計10名

氏名	性別	勤務期間
■	■	平成24年10月1日～平成29年3月31日
■	■	平成26年4月1日～平成29年3月31日
■	■	平成26年5月26日～平成29年3月31日
■	■	平成27年3月19日～平成29年3月31日

■■■■■	■■■	平成 27 年 3 月 19 日～平成 29 年 3 月 31 日
■■■■■	■■■	平成 27 年 6 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
■■■■■	■■■	平成 28 年 4 月 13 日～平成 29 年 3 月 31 日
■■■■■	■■■	平成 28 年 5 月 12 日～平成 29 年 3 月 31 日
■■■■■	■■■	平成 28 年 5 月 8 日～平成 29 年 3 月 31 日
■■■■■	■■■	平成 28 年 5 月 18 日～平成 29 年 3 月 31 日

銀杏企画職員 勤務状況

土日祝日の勤務を銀杏企画の職員も担っており、一人当たり年 2～3 日程度の勤務支援を依頼している。

4 月～5 月に学生の代替え世話人の人員増により前年に比べて勤務支援の依頼数が減少された。

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
勤務数	3	2	0	0	0	0	0	2	1	6	0	1	15

8. 文京区精神障害者 単身生活サポート事業（文京区委託事業）

グループホームを卒業する精神障害者が文京区内で単身生活を始める際に支援を行う事業。

居住確保・生活のサポート支援(24 時間対応)を 1 年間に渡って行う。

年間利用者数	実利用者数 3 名 (前年度継続 3 名 28 年度新規 0 名)	回数
退所前支援	面接	2
	カンファレンス出席	0
	その他	6
住居確保時支援	不動産探し	4
	面接	2
	関係機関と連絡	2
	その他（入居 GH 訪問など）	0
入居後支援	訪問	15
	面接・電話相談	174
	その他 CC 参加・通院同行・家具搬入・組立・行政手続き	12
支援総合計		217

※今年度の利用者 3 名のうち 2 名はホーム・第 2 の利用者。11 月・12 月にそれぞれ 1 名、合計 2 名がサポート終了。両者ともに本人と相談を行い予定期限よりも若干の延長対応を行っている。

9. 家族相談支援

浅井理事長による家族・当事者を対象とした面接相談支援。事前予約制により 90 分程度で行っている。

リピータの方も多く、毎月、浅井理事長と面談することでほっとされている方が多いように感じられる。 ※予約制 1 回 2,000 円

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	9	6	6	3	4	5	5	4	4	4	1	2	53